

2012年度 冬の国際交流月「第6回外国語スピーチコンテスト」

2012年12月22日（土）午前10時より、町田キャンパスにおいて第6回外国語スピーチコンテストが開催されました。今年度から保護者会の協賛があり、「保護者会会長賞・副会長賞」が設けられました。国際交流センター地域サポーターの皆様も多数ご出席下さり、高レベルのコンテストとなりました。

審査の結果、外国語暗唱部門優勝は生活デザイン学科3年 村上絵美さん、準優勝は生活デザイン学科3年 談艶さん、敢闘賞は日本文化学科4年 肖雪さん、健康栄養学科3年 藤木由美さん、同学科3年 秋葉球江さん、生活デザイン学科2年 高倉由麻さんに決定しました。日本語弁論部門優勝は現代生活学科3年 儲金爽さん、準優勝は生活デザイン学科3年 王潔洋さん、敢闘賞は現代生活学科3年 魏米淇さん、現代生活学科3年 徐春益さん、現代生活学科3年 閔旬珠さん、人間福祉学科3年 劉鵬瑶さんに決定しました。

保護者会会長賞には儲金爽さんが、保護者会副会長賞には村上絵美さんと魏米淇さんが選ばれました。



▲ 左上 村上さん 右上 クリスマスパティーにて民族服を着用
下 クリスマスパティーにて地域サポーターの皆さんと歓談

2012年度 留学生のための芸術文化鑑賞会

留学生にとって楽しみの一つでもある芸術文化鑑賞会ですが、2012年度は、10月7日（日）に留学生28名、引率教員2名で鎌倉・江の島観光に出かけました。出発時にはあいにくの雨でしたが、その後天候も徐々に回復し、最初に鎌倉大仏を見学しました。大仏の大きさは圧巻で、写真に収めるのが一苦労でした。

昼食は鶴岡八幡宮傍の峰本で精進料理をいただきました。留学生の多くは、日本の精進料理は初めてだったこともあり大感激！見て美しく、味わっておいしい、大満足の昼食でした。その後は、江ノ島水族館に移動し、8000匹のマイワシの大群が織りなす水槽の中のダンスやイルカショーの見学、江ノ島散策と、充実した1日観光を楽しみました。

◀ 江ノ島水族館前にて



■ 外国語絵本展

町田・千代田三番町両キャンパスにおいて外国語絵本展が開催されました。千代田三番町キャンパスでは初めての事です。

町田キャンパスでは10月1日（月）から11月11日（日）まで、千代田三番町キャンパスでは11月19日（月）から12月21日（金）まで、それぞれの図書館において外国語の絵本を展示しました。展示数は、町田キャンパスでは各言語（英語、フランス語、ドイツ語、中国語、韓国語）6冊ずつ、千代田三番町キャンパスでは、各言語3冊ずつです。

原語が読めなくも理解できるように、絵本にはあらすじを添えました。毎年多くの皆さんに楽しんでもらっています。



▲ 町田キャンパス絵本展の様子

■ 海外協定校・提携校ニュース

◆ コンケン大学（タイ・コンケン市）との交流

2012年8月松田正己国際交流センター員（健康栄養学科教授）がタイを訪問し、カニタ学部長らの北部タイでの地域保健の実践的な研究プロジェクトを視察し、助言等を行いました。また、同年9月にはカニタ看護学部長ら12名が、11月には6名が本学を訪問し、三番町キャンパスにて交流（松野学部長、森センター長、朝山学科長等）、健康栄養学科の現代生活学セミナーで特別講演、更に町田キャンパスにて、福祉・介護、保育の教育（新開児童学科長、後藤範子先生ら）を視察しました。



▲ 上 町田キャンパス訪問 下 千代田三番町キャンパス訪問

◆国際交流センター構成員よりメッセージ

* 国際交流センター員

◇森 朋子 センター長 (現代家政学科)

異文化交流で大切なことは、相手に同じ人間としての敬意を持ち、違いを認め合うことです。違いを楽しめる心があれば、キャンパスでも素敵な出会いがたくさんあることでしょう。

◇鈴木 知佐子 副センター長 (人間福祉学科)

国際交流センターでは年間を通して様々な交流会やその他のイベントを企画しています。気軽に参加してみてください。キャンパス内いながら異文化に触れることができ、また違った世界が広がります。

◇畠部 典子 (大学院)

大学キャンパスでは、毎日新しい出会いがあります。日本人学生と留学生との出会いもそのひとつです。国際交流センターの行事を通じて皆さんの新しい出会いの扉を開けてみましょう。

◇松田 正巳 (健康栄養学科)

大学4年生の時から国際保健の研究でタイに行き、イエメン、ホンデュラスには国際協力で、40歳以降は、米国、英国、スイスなどに滞在。若い時の海外での体験が、鮮烈です。

◇後藤 範子 (児童学科)

これまで旅先等で様々な国の方と出会い交流する機会がありました。皆さんには国際交流を通して楽しみながら様々な文化や価値観に触れて、遠くの国を身近に感じて頂きたいです。

◇呉 起東 (生活デザイン学科)

韓国の昔からの言葉で「若い時の苦労は買ってでもする」と言うのがあります。若い時に自分の国を離れ、違う国、言葉、文化の中で生活をするのは大きな勇気がないとできないことです。また、誰でも出来る事ではありません。この機会を活かして若さを楽しんで下さい。必ず良い実を結ぶことになると思います。

◇花田 朋美 (生活デザイン学科)

キャンパスで出会った外国人！まずは「おはよう！」と挨拶をしてみましょう！それがあなたの世界を大きく広げる第一歩かもしれません。

* 事務局・学生支援グループ

<町田キャンパス>

◇田中 仁

グローバル社会の中で、様々な国の人の考え方や文化を知るには、留学生と友達になることが一番の近道です。是非、国際交流センターの行事と一緒に参加しませんか。

◇佐藤 倫子

国際交流センターでは、皆さんの交流のお手伝いをしています。気になるイベントには積極的に参加してみてください。新しい出会いや異文化に触れるチャンスですよ。

◇李 慧璣

国際交流センターは温かい文化交流の場です。語学学習支援プログラム、芸術文化観賞会、外国語スピーチコンテスト等の行事やイベントがありますので、皆さんのご参加をお待ちしております。

<千代田三番町キャンパス>

◇平出 和子

大学のいろいろな行事やイベントに参加してみてください。もちろん授業のことで声をかけてみてください。日本人学生もお友達になりたいと思っています。身近な国際交流が大学でできます。

◇富樫 健

身近な国際交流・・・ネイティブな言語、異文化理解が大学内で体験可能です。留学生との積極的な交流は、新しい発見を呼び、必ずや自身のスキルアップに繋がるでしょう。

◇利根川 智子

国際交流の活動やイベントに積極的に参加することにより、充実した学生生活を送れるよう、皆さんのお手伝いができればと思います。

◆各募集のお知らせ

★言語チューター (教える人/習う人)

中国語、韓国語、日本語を学びたい学生が、それらの言語を母語とする学生と1対1で勉強する制度です。

「習う人」の応募資格は、日本語の場合のみ、学部1・2年生の留学生に限られます。「教える人」の応募条件は以下の通りです。

中国語：中国語を母語とする学生

韓国語：韓国語を母語とする学生

日本語：日本語を母語とする学生

★科目チューター

学部1・2年次に在籍する留学生のための制度です。履修科目に困難が生じた際に、同じ科目を履修している(または履修したことがある)学生を科目チューターとして、一緒に勉強することができます。

★日本語会話パートナー

日本語を母語とする学生と留学生が、自由楽しく交流するための制度です。応募条件はありません。

★アメリカ・フロリダ州の大学生とのメール交換

Florida International University(フロリダ国際大学)で日本語を学ぶ学生とメールを交換する制度です。使用言語は、日本語と英語のどちらかを選ぶことができます。

★国際交流会

国際交流のイベントや行事の企画・運営をする学生の会です。活動を通じて、友達の輪を広げませんか!?

* 各募集の申込みは所定用紙にて 4月22日まで 学生支援グループへ*

◆お知らせ

* 英語サロン開催!

*申込不要!!

マーク・ルイス先生と楽しく英語でおしゃべりしましょう! 英語力不問! お気軽にご参加下さい!

<町田キャンパス>

◎水曜日開催

日程：4/17, 4/24, 5/1, 5/8, 5/15, 5/22, 5/29, 6/5, 6/12

時間：12:20~12:50

場所：3207

<千代田三番町キャンパス>

◎金曜日開催

日程：4/19, 4/26, 5/10, 5/17, 5/24, 5/31, 6/7, 6/14, 6/21

時間：12:20~12:50

場所：1404

* 国際交流月

国際交流センターでは、6月と12月を国際交流月と定め、様々なイベントを開催しています。今年度の夏の国際交流月については5月頃掲示等でお知らせします。また冬の国際交流月では「外国語スピーチコンテスト」を開催しますが、詳細はセンター通信16に掲載します。多くの人のご参加をお待ちしております。

◆ 地域の方へ

2013年度も“中国人留学生による中国語教室”を開催致します。また、地域サポーターやホストファミリーも募集しております。詳しくは大学事務局・学生支援グループへお問い合わせ下さい。ご応募、お待ちしております。